



ティーンズの本棚

2026年 8月 第197号
(月1回発行)
半田市立図書館
tel 0569-23-7171
亀崎図書館
tel 0569-29-5060

今月のテーマ 「伝統文化」

わたしの^{ビー}e 書きたび、うまれる

佐藤いつ子／著 KADOKAWA (T913/サ)



主人公の文香^{ふみか}は、高校一年生。進級を機にメイクをはじめ、華々しく高校デビューを飾ろうとしましたが、うまくいきません。そんなとき、所属している書道部に、容姿端麗^{ようしたんれい}な男子、桂田佑京^{かつただうきょう}が入部してきました。彼の書道に向きあう姿勢に刺激を受け、文香は、書道の楽しさに目覚めていきます。字の美しさと容姿の悩み…本当の美しさとは何かを考えます。芸術としての書道の魅力も味わうことができる物語です。

新しく入った本

スマホを持たない君へ

しみずはるき／著 PHP研究所 (T913/シ)



「無人島に1つだけ持って行くとしたら？」という質問に、中学1年生の七海^{ななみ}は、「スマホかな」と答えました。ある日スマホが壊れ、七海は、スマホのない生活をするようになりますが、友達への返信に気を遣うこともなくなり、解放された気分です。自分だけの時間ができたことで、意外な効果も。スマホを巡る4人の中学生の物語の中に、あなたの状況と似た話があるかもしれません。

中学へ旅立つ君へ 13歳からの一番大切なこと

おおたとしまさ／著 実務教育出版 (T159/オ)



「なぜ勉強しなくちゃいけないの?」「親ってなんでこんなにうるさいの?」「夢が見つからない」…。中学生から聞こえてくる悩みや不安に、教育ジャーナリストの著者が、語りかけるように寄り添い、答えへと導きます。傷は宝であり、ぼーっとする時間が宝に磨きをかけるという言葉は、未来に向かい一歩踏み出す勇気につながります。

「本の森(YA図書館を読む会)」 のオススメ本

成瀬は天下を取りにいく

宮島未奈／著 新潮社 (913.6/ミヤ)



成瀬^{なるせ}あかりは、他人の目を全く気にせず、マイペース。「経験は全て肥やし」と、次々に目標をかかげ、実行していきます。漫才コンビを組んでM-1グランプリに挑戦したり、競技かるたにも打ち込みます。地元の夏祭りの実行委員も務める彼女が、目指すものとは?

琵琶湖湖畔の大津を舞台にした、主人公成瀬あかりの中学から高校までの成長の物語です。続編に『成瀬は信じた道をいく』『成瀬は都を駆け抜ける』もあります。

2類の本



図書館の本は、日本十進分類法によって分類されています。内容によって、0類から9類まで、10個のグループに分かれています。2類には、歴史、伝記、地理に関する本があります。

図解でわかる14歳から知る戦争と人類の1万年史

インフォビジュアル研究所／著 太田出版 (209/ズ)



人は、なぜ戦争を起こすのでしょうか。「人を殺してはいけない」「命は大切なもの」と言いながら、世界のどこかで常に戦争をしています。この本は、1万年前の土地や農作物をめぐる争いから現代の紛争まで、なぜ起きたのか、その結果どうなったかを、図を使ってわかりやすく解説しています。正義や平和について考えるきっかけをくれる本です。

楽しく学べるはにわ図鑑

かみゆ歴史編集部／編 朝日新聞出版／編著 朝日新聞出版 (210.3/タ)



はにわとは、3～6世紀頃、古墳^{こふん}に並べられたさまざまな形をした焼き物のこと。人物、動物、モノ（家や武器など）の3つに分けて、たくさんのはにわが紹介されています。表情やファッションの違いを楽しみながら、古墳やその時代についても学べます。はにわに会いたくなった人向けに、全国の博物館情報も掲載されています。



半田市立図書館キャラクター
ブックんとしおりちゃん

図書館のホームページから、蔵書の検索ができます。また、電子書籍の利用も可能です。(インターネット登録が必要です) 詳しくはホームページをご覧ください。 →

